

I. 令和7年度事業報告

1. 学術集会、講演会等の開催（定款第4条第1号）

(1) 年会の開催

第98回日本薬理学会年会『協奏の未来へ～生命を探る・解く・護る～』

2025年3月17日（月）～19日（水）、幕張メッセで開催（第130回日本解剖学会総会・第102回日本生理学会大会と合同、APPW2025）

年会長：赤羽 悟美（東邦大学・医）

登録者数：計4,522名、演題数：2,270題

（会員2,378名、非会員376名、大学院生（会員）435名、大学院生（非会員）138名、学部学生775名、高校生218名、Travel Award3名、指定演者199名）

Plenary Lecture 6題、特別講演10題（海外招聘2題を含む）、記念レクチャー2題、教育講演2題、JPS-ASCEPTセミナー1題、大会企画および学会委員会企画シンポジウム3企画164題（企業企画シンポジウム2企画8題、若手企画シンポジウム2企画12題を含む）、パネルディスカッション2企画9題、公募シンポジウム59企画243題、3学会教育委員会合同教育プログラムモデル講義2企画8題、クスリがわかるシリーズ6企画12題、Meet the Professors3企画5題、日本-韓国学術交流セミナー3題、受賞講演3企画12題（学術奨励賞3題、100周年記念博士研究奨励賞7題を含む）、ダイバーシティ推進ランチョンセミナー1企画4題、ランチョンセミナー11企画15題、第4回Digital Pharmacology Conference4題、市民公開講座1企画2題、一般演題1,707題（口演171題・ポスター1,338題、YIA70題・Late-Breaking Abstracts128題）、高校生によるポスター発表61題、Physiological Reports最優秀発表賞、優秀発表賞およびGraduate Student Presentation Award256題、Graduate Student Presentation Award256題を含む、学生とのマッチングイベント若手会員46名企業等20件、3学会若手企画「春の学校」、グループ・ディナー9企画、3学会合同情報交換会、展示ブース紹介企画（プラタモリ企画）

(2) 地方部会

第147回日本薬理学会近畿部会 部会長：近藤 一直（藤田医科大学・医）

2025年6月7日 ウィンクあいち

参加者189名、一般演題（口演60題）

第152回日本薬理学会関東部会 部会長：山崎 純（日本大学・生物資源科）

2025年6月28日 オンライン

参加者227名、特別講演2、教育講演2、リーディングレクチャー1、一般演題（口演36題、ポスター15題）

第76回日本薬理学会北部会 部会長：谷村 明彦（北海道医療大学・歯）

2025年10月4日～5日 札幌市教育文化会館

参加者105名、一般演題（口演37題）、西宮機能系基礎医学研究助成基金受賞講演（口演5題）

第153回日本薬理学会関東部会 部会長：小泉 修一（山梨大学・院医）

2025年10月25日 大村智記念学術館、山梨大学

参加者132名、レジェンドレクチャー1、ミニシンポジウム（口頭39題）、ポスター23題

第78回日本薬理学会西南部会 部会長：池田 正浩（宮崎大学・農）

2025年11月8日 宮崎大学木花キャンパス

参加者100名、特別講演2、一般演題（口演18題、ポスター13題）、YIA（口頭6演題、ポスター13題）

第148回日本薬理学会近畿部会 部会長：富田 修平（大阪公立大学・院医）

2025年11月29日 大阪公立大学阿倍野キャンパス

参加者155名、一般演題（口演59題）

(3) 市民公開講座の開催

- ・2025年10月5日 ベルクラシック甲府（第153回関東部会開催時）
『ここまで進んだ！ アレルギーとヘルニアの新しい治療薬・治療法』
演者：中尾 篤人（山梨大学・医），波呂 浩孝（山梨大学・医）
- ・2025年11月9日 宮崎大学錦本町ひなたキャンパス（第78回西南部会開催時）
『みんなで防ごう脳卒中』
演者：吾郷 哲朗（九州大学・院医），海北 幸一（宮崎大学・医），井手口武史（宮崎大学・医）
『救急救命医からのメッセージ』
演者：石松 伸一（聖路加国際病院）

(4) 次世代薬理学セミナーの開催

- ・次世代薬理学セミナー2025 in 名古屋（第147回近畿部会開催時） 2025年6月7日
『異分野からのアプローチで紐解く～脳神経疾患の病因・病態解析から治療まで～』
- ・次世代薬理学セミナー2025 in 宮崎（第78回西南部会開催時） 2025年11月8日
『多種多様な生命現象を理解して創薬戦略を拓く』

(5) 看護薬理学カンファレンスの開催

- ・看護薬理学カンファレンス2025 in 幕張，2025年3月20日 大会長：黒川 洵子（静岡県立大学・薬）
- ・看護薬理学カンファレンス2025 in 大阪，2025年11月29日 大会長：喜多紗斗美（徳島文理大学・薬）

(6) 他学会等との共催学術集会の開催

- ・日本毒性学会共催シンポジウム（第52回日本毒性学会学術年会時） 2025年7月4日
『レドックスの視点から読み解く薬と毒』
座長：西田 基宏（九州大学・院薬），諫田 泰成（医薬品食品衛生研究所・薬）

(7) 内外の関連学術団体との連携及び協力

- ・JPS-ASCEPT Lecture として，APPW2025 に Dr. Kevin Pflieger（The University of Western Australia and WA Life Sciences Innovation Hub）を招聘した。
- ・第4回アソシエイツ交流会を2025年8月27日にオンラインにて開催した。

2. 学会誌等刊行物の刊行（定款第4条第2号）

(1) Journal of Pharmacological Sciences の刊行

発行巻号 157 巻1～4号，158 巻1～4号，159 巻1～4号

	掲載頁数	（篇数）
① Review	38 頁	(3)
② Full Paper	821 頁	(86)
③ Short Communication	88 頁	(19)
④ Others	7 頁	(4)
合計	954 頁	(112)

(2) 日本薬理学雑誌（くすりとかからだ／ファーマコロジカ）の刊行

発行巻号（印刷部数）発行巻号 160 巻1号～6号（50部）

	掲載頁数	（篇数）
① 特集序文	13 頁	(13)
② 特集および総説	228 頁	(45)
③ 実験技術	22 頁	(4)
④ 創薬シリーズ	33 頁	(5)
⑤ 新薬紹介総説	72 頁	(6)
⑥ キーワード解説	3 頁	(1)

⑦ 最近の話題	12 頁	(10)
⑧ サイエンス/リレーエッセイ	4 頁	(4)
⑨ 学会便り/研究室訪問	8 頁	(8)
⑩ アゴラ	10 頁	(5)
⑪ 広告	6 頁	
⑫ 綴込み, 目次等上記以外の頁	79 頁	
	合計	490 頁 (101)

3. 研究の奨励及び研究業績の表彰 (定款第 4 条第 3 号)

(1) 第 19 回日本薬理学会江橋節郎賞授賞

古屋敷智之 (東京科学大学・院医歯 教授 / 神戸大学・院医 特命教授)

(2) 第 41 回日本薬理学会学術奨励賞授賞 (所属等の標記は申請時)

船本 雅文 (徳島大学・院医歯薬・准教授)

『心臓病態におけるエピジェネティクス制御機構の解明と創薬応用を目指した薬理学研究』

松本 信圭 (東京大学・院薬・助教)

『記憶を支える海馬の神経活動の生理学的観察と操作を起点とした行動電気薬理学』

宮野加奈子 (順天堂大学・薬・准教授)

『がん支持緩和医療における新規口腔粘膜炎症痛緩和薬の開発ならびに漢方薬の有用性の検証：西洋薬と漢方薬の効果的な処方選択を目指して』

(3) 第 31 回 Journal of Pharmacological Sciences 優秀論文賞

Establishing a nanoluciferase-based assay as a high-throughput screening platform for therapeutics in congenital nephrotic syndrome

Haruki Tshako, Mary Ann Suico, Haruka Kojima, Saki Takahashi, Shunsuke Tanigawa, Misato Kamura, Ryoichi Sato, Riko Kato, Aimi Owaki, Ryuichi Nishinakamura, Tsuyoshi Shuto, Hirofumi Kai
Journal of Pharmacological Sciences, Volume 159, Issue 4, 2025, Pages 219-228.

(4) 2025 年度 JPS 優秀査読者賞

Hitoshi Ando (Kanagawa University)

Katsuyuki Kaneda (Kanazawa University)

Tatsuhiko Furukawa (Kagoshima University)

Yukio Ago (Hiroshima University)

(5) 第 2 回 (2025 年度) 日本薬理学会 100 周年記念博士研究奨励賞

王 乙萌 (東京大学・院医)

『哺乳類 PKA 活性による覚醒促進機構の解明』

新谷 勇介 (神戸大学・院医)

『新規低分子性 PACAP 受容体リガンドを用いた脳疾患創薬のための薬理学的研究』

難波 里子 (名古屋大学・院情)

『遺伝子摂動応答トランスクリプトームを用いた疾患横断的な医療標的予測』

長谷川眞也 (藤田医科大学・医)

『抗うつ効果に寄与するミクログリア表現型の制御機構解明とそれに基づくインテグリン $\alpha v \beta 3$ 受容体作動薬の創薬研究』

平野航太郎 (静岡県立大学・薬)

『骨格筋幹細胞における細胞力覚機構に関する研究』

4. 薬理学に関する研究及び調査（定款第4条第4号）

関連団体のアンケート調査に協力を行った。

5. 内外の関連学術団体との連携及び協力（定款第4条第5号）

(1) 学術集会の共催および連携 上記1.の(6)参照

(2) 学術集会の協賛・後援（令和7年総会資料掲載以降令和8年総会の前日まで）

後援

1) Wakayama Medical University International Symposium: WAKAYAMITO 2025	令和7年5月15日
2) 第2回薬理毒性試験のDX推進研究会	5月28日
3) 第18回日本緩和医療薬学会年会	6月20日～22日
4) 第65回日本先天異常学会学術集会	7月25日～27日
5) 第76回脳の医学・生物学研究会	8月23日
6) 次世代を担う若手のための創薬・医療薬理シンポジウム2025	8月30日
7) 日本薬物動態学会第40回年会	10月20日～23日
8) 創薬薬理フォーラム第33回シンポジウム	10月31日
9) 第11回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会	11月17日, 18日
10) J. CANDY キックオフシンポジウム「小児用医薬品の拡充に向けた取り組み」	12月4日
11) CPC2025(第35回日本循環薬理学会・第55回日本心脈管作動物質学会合同開催)	12月5日, 6日
12) 第77回脳の医学・生物学研究会	令和8年2月7日
13) 第35回神経行動薬理若手研究者の集い	3月15日

協賛

1) 第32回HAB研究機構学術年会	令和7年5月8日, 9日
2) 第27回活性アミンに関するワークショップ	8月23日
3) 第26回応用薬理シンポジウム	9月13日, 14日

6. 会議等の開催状況（令和7年総会資料掲載以降令和8年総会前日まで）

総 会	令和7年度 通常総会	令和7年3月18日	(幕張)
学術評議員会	令和7年度	令和7年3月18日	(幕張)
理 事 会	令和7年度 第3回	令和7年8月22日	(Zoom)
	第4回	12月16日	(Zoom)
	令和8年度 第1回	令和8年3月2日	(決議の省略)
	第2回	3月15日	(仙台&Zoom)
総務委員会	令和7年度 第1回	令和7年12月12日	(Zoom)
財務委員会	令和7年度 第1回	令和7年3月3日	(Zoom)
	第1回財務ワーキング・第2回	11月10日	(Zoom)
	会計監査	令和8年1月8日, 2月9日, 12日, 16日	(東京)
	監事監査	2月27日	(東京&Zoom)
	令和8年度第1回	令和8年3月4日	(Zoom)
編集委員会	令和7年度 第1回	令和7年4月14日~21日	(メール審議)
	第2回	6月2日	(Teams)
	第3回	9月29日	(メール審議)
	第4回	10月9日	(Teams)
	第5回	12月18日~25日	(メール審議)
	令和8年度第1回	令和8年1月16日~2月19日	(メール審議)
研究推進委員会	令和7年度 第1回	令和7年8月12日	(メール審議)
広報委員会	令和7年度 第1回	令和7年3月19日	(幕張)
企画教育委員会	令和7年度 第2回	令和7年3月18日	(幕張)
	第3回	8月16日	(Zoom)
	第4回	11月21日	(Zoom)
	令和8年度 第1回	令和8年3月10日	(Zoom)
次世代の会	令和7年度 第1回	令和7年4月4日	(メール審議)
	第2回	11月12日	(Zoom)
	第3回	12月24日	(Zoom)
賞等選考委員会	令和7年度 第1回	令和7年9月29日	(Zoom)
年会学術企画委員会	令和7年度 第1回	令和7年7月8日	(Zoom)
	第2回	8月8日	(Zoom)
	第3回	9月30日	(Zoom)
江橋賞選考委員会	令和7年度 第1回	令和7年10月20日	(Zoom)
国際対応委員会	令和7年度 第1回	令和7年7月22日	(Zoom)
将来構想委員会	令和7年度 第1回	令和7年8月7日	(Zoom)
D X推進委員会	令和7年度 第1回	令和7年5月22日	(Zoom)
百周年記念事業準備委員会	令和7年度 第1回	令和7年3月18日	(幕張)
役員選考委員会	令和7年度 第1回	令和7年5月12日~25日	(メール審議)

7. 会員状況（令和7年12月31日現在）

会員数および異動状況（下段は前年度との差）

代 議 員 (正会員に含む)	名誉会員	永年会員	正 会 員		総 数
			学術評議員	一般会員	
135	139	129	1,058	2,340	3,666
-5	+6	+1	-38	-30	-61

新入会者数：378名，退会者数：439名（逝去者，会費未納除籍者含む）

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。